



電源側シリーズ(主回路電源断路部)

CJ形

通電電流125Aをベースに、さらにコンパクト化をすすめたシリーズです。

小型ながら短絡電流特性にもすぐれ、両面コントロールセンタ用として、また負荷プラグとの組み合わせによる負荷断路部としても、経済性にすぐれています。

特長

■ 大幅なコンパクト化

KJシリーズに比べると、高さで18mm、横幅16mm、奥行5mmの縮小化を実現、コンパクトタイプのNJシリーズよりさらに縮小化を一步進め、コントロールセンタの省スペース化に大きく貢献します。

F・FLタイプ

表面接続タイプで、母線板厚によって5～6mmのFタイプと3～4mmのFLタイプの2機種の中からお選びいただけます。

仕様（定格・性能）

形 式	CJ-125F	CJ-125FL
定 格 絶 縁 電 圧	600V	
定 格 通 電 電 流	125A	
母 線 板 厚	5～6mm	3～4mm
製 品 重 量	340g	

標準仕様品

CJ-125F (5~6mm用)
CJ-125FL (3~4mm用)

表面接続タイプ

